

7つのメッセージ集 をつくりました！ぜひ、ご活用ください！



この度、全私保連運動推進会議では、保育運動「新しい時代は子どもから」を推進していくために、冊子「7つのメッセージ集」を作成しました。

この冊子は、これまで本誌に掲載してきた「7つのメッセージ」についての解説や保護者向けの資料を再構成し、あらたに、研究者の方に解説（「7つのメッセージ」への思い）を執筆いただきました。それぞれのメッセージについて、それぞれの研究分野の第一線の研究者の方に理論的な裏づけなどを書いていただいています。ぜひ、ご一読ください。

それぞれのメッセージについて、以下のような研究者の方が解説を担当しています。

- ① 子どもの思いを受け止めましょう 大豆生田啓友先生・玉川大学教授
- ② 子どもの「遊び」を守りましょう 北野幸子先生・神戸大学大学院教授
- ③ 子ども自身に乗り越える力を育てましょう 矢藤誠慈朗先生・和洋女子大学教授
- ④ 子どもの「自分でやりたい」を大切にしましょう 明和政子先生・京都大学大学院教授
- ⑤ 子ども同士の関わりが大切です 明和政子先生・京都大学大学院教授
- ⑥ みんなで食べると美味しいんです 野口孝則先生・上越教育大学大学院教授
- ⑦ 子どもは自然が大好きです 北野幸子先生・神戸大学大学院教授

そして、本冊子は、次のような構成になっています。

- ① はじめに
- ② 写真とエピソードで語る7つのメッセージと解説
- ③ 保護者のみなさまへ 私たちが伝えたい「7つのメッセージ」
- ④ いつもの保育の中で「7つのメッセージ」を実践してみませんか!?
- ⑤ 「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」と「7つのメッセージ」の関係
- ⑥ 私たち全私保連は「こどもまんなか応援サポーター」宣言をしまして
さて①では、全私保連がどのような運動を展開してきたのか、なぜ現在の保育運動を行っているのかを川下全私保連会長からのメッセージとして掲載しています。②では、写真とエピソードから「7つのメッセージ」と研究者の方の解説を、③・④では、保護者や保育者に向けたメッセージを掲載しています。そして⑤では、「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」と「7つのメッセージ」の関係について、大豆生田先生に解説していただきました。最後に⑥に、「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしまして、を掲載しています。

私たちがこの保育運動を進めていくことが、「こどもまんなか社会」をつくっていくことだと考えています。ぜひ、みんなでともにこの運動を広め、「こどもまんなか社会」をつくっていききたいと思います。

最初にも述べましたが、本冊子は、この保育運動をより多くの方に広めていくためのものです。コピーをして配付いただくことなど、自由に取り組んでいただいて構いません。また、HP あおむし通信より冊子PDFデータをダウンロードもできますので、皆様が広く保育運動を展開する際の資料としてご活用いただけましたら幸いです。

次号以降では、本冊子およびデータの活用方法なども紹介していく予定です。本冊子を活用し、より多くの方がこの保育運動の主体となり、「7つのメッセージ」に共感し、また広めていただきたいと思います。周りの方を巻き込み、ともにこの保育運動を広めていきましょう！

